

うきは市同和問題啓発強調月間講演会

【講師】 子ども学び館代表取締役
NPO法人みんなの学び館顧問

ふく なが たく じ
福永 宅司 さん

【演題】 一人芝居「ひかり」

松坂あきは、福岡から関西の大学に進学する。
大学の講義には、興味を持つことはなかったが、唯一、同和教育
だけは、教授の熱意と講義の工夫もあり、関心を寄せた。
夏休み前に教授から宿題が出る。
「故郷に帰る人は、自分の身近な部落差別の現実を調べておいで。」
この物語は、これをきっかけに、差別をなくしていく「ひかり」を
模索していく青年のドラマである。



【日時】 **7月26日(水) 19:00~20:30**

【会場】 **白壁ホール** うきは市吉井町1001番地4

手話通訳あり 託児あり (7月19日までに申込必要・無料)

**入場
無料**

■プロフィール■

教育・子育て、人権問題の講演家、一人芝居演者、福岡市在住の元小学校教諭、元大学講師。
「この人の講演は眠る暇がない」と口コミで講演依頼が続く。
学力・自尊感情・生活リズム・人権・・・多様な視点から子育てや教育問題にメッセージを送る教育問題の語り部。
講演以外のイスひとつの一人芝居。何もない舞台から映像が見えてくる、子どもたちのいじめ、仲間、命、自尊感情について涙しながら学んでいく。
その活動はテレビ、ラジオ、新聞等に紹介され、毎年全国各地で150回前後の講演が続く。

7月は「同和問題啓発強調月間」です。

福岡県では、毎年7月を「同和問題啓発強調月間」として定めています。今年も、県下一斉に部落差別をなくし、一人ひとりの人権が大切にされる住みよい明るい社会を築くために、啓発活動に取り組みます。

今もなお、差別事象が絶えず悪質化している状況において、うきは市民が同和問題の解決を自らの課題としてとらえ、差別を許さない意識の徹底を図るため、各種の啓発行事を実施し、市民をあげて差別をなくす運動を展開するものです。

主催：うきは市 / うきは市教育委員会 / うきは市人権・同和教育研究協議会
問い合わせ：人権・同和対策室 人権・同和対策係 TEL0943-75-4984